

# 町ぐるみで自然生態系農業（有機農業）を実践し、 地域活性化につなげる

有機農業の取組拡大

## 綾町有機農業実践振興会環境保全型農業直接支払部会 (宮崎県綾町)

全国に先駆け、町ぐるみで進める自然生態系を生かした農業に取り組み、町独自の認証制度も活用しながら有機農業を推進

【農業者の組織する団体等の概要】

・ 構成員 農業者80名

【H27年度の取組】

・ 対象作物 野菜、水稻等

・ 対象活動 有機農業

・ 取組面積 114ha

### 地域の特徴と取組の背景



有機農業の盛んな  
錦原地区

- 綾町は、自然の摂理を尊重した農業を推進するため、昭和63年に全国初の「自然生態系農業の推進に関する条例」を制定し「有機農業の町」として、地域の環境資源との調和と共生を目指す環境保全型農業（自然生態系農業）を行っている
- また、自然生態系農業で生産された農産物は町独自の認証基準でランク付けする制度を設けている
- 平成元年に、町で進める自然生態系農業に関する各種事業を実施することを目的に有機農業者が集まって振興会※を設立
- 振興会では、町独自の認証制度を活用しながら、生産された農産物を直売所や大都市などに出荷し、有機農産物をPRしている

※ 環境直接支払については、構成員のうち取組農業者で部会を設立して申請

### 環境保全型農業の実施状況

【環境直接支払の対象活動】

- 部会の構成員は土壌の状況を判断しながら根菜類（ごぼう、人参）を中心に野菜を輪作で栽培（90ha）。水稻等の栽培にも取り組む

【環境直接支払の推進活動】

- 自然生態系農業で生産した農産物は町独自のランク別証票シールを貼って消費者等へ直接販売することにより、取組をPR



綾町自然生態系農業  
合格証票（ゴールド）

【ランク区分：例】

（無化学肥料・無農薬の場合かつ  
無土壌消毒剤・無除草剤の場合）

【A：ゴールド（金）】

・ 土づくり3年以上の農地

【B：シルバー（銀）】

・ 土づくり2年以上3年未満の農地

【C：銅（銅）】

・ 土づくり1年以上2年未満の農地

【その他の活動】

- 町で開催される「有機農業まつり」において主体となって即売会を開催し有機農産物の販売を促進



即売会の様子

### 取組の効果及び今後の展開



ふるさと納税の野菜セット



新規就農者の紹介

- 有機農産物のPR等により県内外からの関心が高まり、ふるさと納税の返礼品として有機農産物を選ばれる件数が26年度に比べて約3倍に増加
- 自然生態系農業としての町独自の認証制度を活用した販路開拓により都市部で「有機農業の町」としての知名度が向上したことや、即売会などの周知活動により有機農業への理解が進み、有機農業を志す新規就農者や地域の若手農業者が増加
- 今後は、これまでの有機農業者によって培われた栽培技術等の生産工程管理をデータ化し、地域の若手農業者などに継承することで、綾町全体のレベルアップに繋げたい